



志 感動 笑顔

じぶん・なかま

よむ・かく

きく・はなす

たてやま

楯岡小学校だより No.11
令和8年2月25日(水)
【文責:校長 井上敏春】

楯岡小HPは
こちらから
どうぞ



2/19~二十四節気「雨水(うすい)」 陽気がよくなり、雪は雨へと変わり、雪氷は解けて水になるころ

OLYMPICS



ミラノ・コルティナ 2026 オリンピック “感動”をありがとう!

「あきらめない」と「あきらめる」のバランス、とっても大事!!

2月6日から22日まで17日間にわたり、第25回オリンピック冬季大会がイタリア・ミラノのコルティナダンペッツォで開催され、8競技116種目の熱戦が展開されました。世界中のトップアスリートが一堂に会して競い合う4年に一度の大会に、時差という困難も超えて、見入った方々も多いのではないのでしょうか。アスリートたちは、常に自己のベスト・パフォーマンスを発揮できる心身状態を保つため、一般人には到底想像できないようなストイックな生活を日々送り、本番を迎えていたのだらうと推察します。

また、自他の順位や記録と常に向き合い、競い合いながら、それと同時に周囲の期待に応えなければならない、というこれまた想像を絶する重圧の中であって、選手自らの「好き」を精一杯「楽しむ」生き生きした姿が確かにそこにありました。只々「あこがれ」と「尊敬」の念で“感動”をありがとう!と叫ばずにはいられなくなったのは私だけでしょうか。

中でも個人的に心に残る選手を挙げるとすれば、一人目は、祖父母が山形県出身のスキージャンパー「高梨沙羅」選手です。今回のオリンピックで4大会連続出場、男女通じて歴代最多勝利や最多表彰台などを誇るレジェンドです。常に金メダルを期待される中、前回の北京大会ではスーツ規定違反で失格という、計り知れない悔しさ、無念、言われなき誹謗中傷…なども経験し、それでも挑み続けてようやくつかんだ混合団体の銅メダル。他の誰よりも強い心で努力を続け、プレッシャーをはねのけて挑んだはずの彼女がインタビューで答えていたのは「一緒に戦ったメンバー」と「チームを支えてくれた方々」への“感謝”の言葉でした。



二人目は、新潟県村上市出身のスノーボーダー「平野歩夢」選手。彼は4歳の頃から、山形県小国町にある国内初の常設ハーフパイプコースのある横根スキー場で練習を積み重ねてきた選手です。4大会連続のオリンピック出場であり、2014ソチと2018平昌の2大会連続で銀メダル、そして2022北京で金メダルのレジェンド。しかし、この1月のW杯で転倒し、複数箇所の骨折と打撲を負いながらも、痛み止めを飲んでまでの強行出場。世界の誰もが彼の2連覇を期待する中、満身創痍で挑んだ結果は7位。彼は「この舞台に立てたことが嬉しい」と穏やかに語るのでした。そして、同種目で金メダルの戸塚優斗選手、銅メダルの山田琉聖選手の後輩二人を中央に置き、その端に立って、自身の右手を彼らに向けて、満面の笑みで称えるポーズをとるその「奥ゆかしさ」と「謙虚な姿勢」が、とても印象的でした。

誰にも負けない「あきらめない」強靱な心で取り組んだ結果は結果、と一呼吸おいて「あきらめ」で“さあ、次!”と切り替える潔さが、彼らの真の強みと感じます。よく「努力は裏切らない」とか「努力は必ず報われる」とか「私、失敗しないので…(2012ロンドンの柔道金メダリストの松本薫選手からヒントを得たドラマの決め台詞)」に触発されてか、子供や他の人に対して“悔しい思いを経験させたくない!”とか“失敗はいけないことだ!”と思わせてしまうような、どこか無責任な発破のかけ方をしたことは無いでしょうか。

実は“もうこれ以上がんばれないくらいに、がんばっている”子供や他の人に対して、励ましのつもりで「もっと、がんばれ!」と声をかけるのはどうなのでしょう。 「勝つ」も「負ける」も、「喜び」も「悔しさ」も、「楽しさ」も「苦しさ」も、「あきらめない」も「あきらめる(切り替える)」も、“経験を通してこそ得られる学び!”であると改めて教えてくれたオリンピックとなりました。



「正しい知識」と「適切な判断力」で自分の志を実現する！

本校では6年生を対象に以下の2つの教室を行っています。小学校を卒業し、これからは行動や交流範囲を広げながら、新たな世界へと踏み出すことになります。自分の身を守り、強い心と正しい判断で自分の志の実現に向かって努力をして欲しいと願うばかりです。

1月20日（火）に村山教育事務所から大木隆幸専門員をお招きして「薬物乱用防止教室」を行いました。法律で禁止されている薬物使用で検挙されているのは村山市の全人口を上回る数であること、お菓子と見間違えるような形やキャラクターで簡単に誘われ、騙



されてしまいそうな罠がごく身近に潜んでいること、薬物はその依存性の高さで強烈な後遺症があり、一度破壊された脳や体の機能は二度と戻らないこと、たった一度でも乱用は乱用であり絶対に手を出さない強い決意が必要なことなど、どれ一つとっても、とても大事な学びばかりでした。「自分事」として真剣な眼差しで話に聴き入る姿が印象的でした。

1月27日（火）に本校の学校薬剤師 渡部麻美さんをお招きして「薬の適用教室」を行いました。体には自分で病気やけがを治そうとする自然治癒力が備わっており、薬はその力を助ける存在であること、薬局などで薬を処方していただく時は、保護者任せにせず服薬する本人が薬剤師さんの話を直接聞くことが自分の体への責任感につながる
こと、エナジードリンクによってカフェイン中毒となる危険性があり、小学生が救急搬送された事例もあることなど、薬はとても便利で有り難いものですが、正しく扱うべきものとして、再認識していました。実生活上の経験に基づいた感想や質問などを交えながら、真剣に学んでいました。



戦争は「数字」でなく「人々の生活の変化」に学んでほしい！

1月28日（水）に国立広島原爆死没者追悼平和祈念館より被爆体験伝承者である「星川雅（まさし）さん」を招いて、西郷小と袖崎小の6年生との合同学習会として実施しました。星川さんは新庄市で幼少期を過ごされた方で、2015年のノーベル平和賞授賞式に被爆者代表として招かれた被爆体験の語り部の「故・岡田恵美子さん」との出会いもあり、今の活動をされているともお聞きしました。子供時代を山形で過ごしたからこそその視点で語る戦時中の人々の暮らしや被爆体験伝承講話は、これまでにない新しい気付きと学びを得ることができました。戦争の悲惨さはもちろん、言論統制で正しい情報が得られず「他の人と違う考えをもつことは、間違いだと指導された」という事実
に、自由な現代を生きる子供たちにとって大きな驚きだったようです。そして星川さんは、戦争を「数字」で学ぶことも大事ですが、それ以上に当時の「人々の生活」に思いを馳せてほしい、と教えてくれました。

講演後の質疑応答では「自分たちが今、平和のためにできることは何か？」などの質問もありました。積極的に考え、そして行動しようとする子供たちの姿がありました。星川さんは最後に「もしあなたが“それは、間違っている”と思うのなら、ちゃんと“間違っているのではないですか”と言える大人になってほしい。」とのメッセージを残してくれました。



子供たちは「戦争という時代を、家族や自らの生死をかけ、辛さ、苦しき、貧しさをひたすら耐え抜いて暮らした人々のお陰で、今の幸せな生活があるのだ」と、改めて感じとっていました。

「子供の育ちを真ん中に」保護者・学校・地域の皆で考える！ 親子登下校～学習参観～PTA・子ども会育成会合同研修会、学年懇談会を実施

2月4日（水）のスケジュールは、これまでにない初めての取組でした。今回の企画を考えたPTAも子ども会育成会も学校も、その思いはただ一つ。「子供の育ちを真ん中」において、大人たち皆で今日の一歩、考え合いたい！ということでした。「平日開催でもあり、保護者からの賛同が得られるかどうか…？」という心配をよそに、さすが楯岡小学校の保護者の皆様です。実に協力的で、とてもたくさんの皆様にご参加いただきました。

朝の登校時から親子一緒に歩いて学校に向かう大行列に感動しました。街の人たちはきっと「今日は何事…？」と驚かれたことでしょう。また、本校の駐車場は満杯になるはず、



と思っていたのに、どういう訳か、随分と空きが見られ、きっと同乗や送迎などでご対応くださった方が多くいらっしゃったのだろうと拝察します。

登校後は早速、朝の会、学習参観と続き、大体育館での合同研修会も各会場での学年懇談会も、たくさんの保護者の皆さんの熱心が伝わる、とても有意義な参観日となりました。子供たちが終始見せていた笑顔は、これまで見たこともないほど輝いていたことを申し添えます。

「朝の会」や1時間目の「学習参観」では、参観日用の特別なものではなく、普段どおりの授業風景を参観いただきました。

その後の2・3時間目、大人たちは「PTA・子ども会育成会合同研修会」にて、山形県家庭教育アドバイザー・特定非営利活動法人クリエイティブひがしねの「村山恵子さん」の話をお聞きする学習会を行いました。村山さんは、三つの間「時間」「空間」「仲間」に加えて「すき間」の無い子供たちの現状から、大切なのは「遊ぶこと」は「生きること」であり、やりたいことをやった結果として子供の「育ち」がついてくる、と教えてくださいました。



その後、各会場で学年懇談会を行い、村山さんの話を振り返りながら、子育てや教育について語り合う時間としました。子供・保護者・教職員の三者が同じ方向を向いて、



「今、自分（子供）にとって何が最も幸せか」を語り合える関係性こそ、安心を基にした確かな成長につながると感じました。

また、子供たちはというと、大人たちのプログラムと同時並行で、2時間目は「縦割り学習会（1・6年、2・4年、3・5年の各組ごと）」、3時間目は「自立学習（1～6年各学級で実施。従来型の一般的な自習とは異なり、子供のリーダーが進める授業）」を行いました。子供たちだけで学習を進める2つの学習スタイルは、また別の機会にご覧いただきたいと思います。

そして大人も子供もしっかりと学んだ一日となりました。下校する親子の姿、実に微笑ましく、そして満足した様子にとっても嬉しくなりました。本当にありがとうございました。





3月の行事予定

令和7年度のしめくり…体調万全に！

(2月25日現在)

A大空号 B青空号

村山市立桶岡小学校

日	曜	給食	週	学校行事	下校時刻						スクールバス発車時刻						備考
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	日	—															
2	月	○	B	新通学班で登校開始	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	
3	火	○			14:25	14:25	14:25	15:10	15:10	15:10	14:35 A	14:35 A	14:35 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	
4	水	○			14:25	14:25	14:25	15:10	15:10	15:10	14:35 A	14:35 A	14:35 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	水A時程
5	木	○			14:25	14:25	15:10	15:10	15:10	15:10	14:35 A	14:35 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	
6	金	○			14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	
7	土	—															
8	日	—															
9	月	○	A	特支個人面談(～12日)	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	
10	火	○			14:25	14:25	14:25	15:10	15:10	15:10	14:35 A	14:35 A	14:35 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	
11	水	○		いのちいちばんの日 卒業証書授与式練習	14:25	14:25	14:25	15:10	15:10	15:10	14:35 A	14:35 A	14:35 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	水A時程
12	木	○			14:25	14:25	15:10	15:10	15:10	15:10	14:35 A	14:35 A	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	15:20 AB	
13	金	○			14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	
14	土	—															
15	日	—															
16	月	弁	B	弁当日[全学年] 卒業証書授与式練習	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	14:35 AB	
17	火	弁		弁当日[全学年] 修了式とお別れ会 通知表配付	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:40 AB	13:40 AB	13:40 AB	13:40 AB	13:40 AB	13:40 AB	
18	水	—		卒業証書授与式													門出式が終わった ら下校12:10頃
19	木	—		年度末休業 職員会議													
20	金	—		春分の日													
21	土	—															
22	日	—															
23	月	—		年度末事務													
24	火	—		年度末事務 教職員離任者へのメッセージ午前10時以降受付開始～3/26(木)午後3時まで													
25	水	—		年度末事務													
26	木	—		年度末事務 新年度学級編制発表午前10時以降 教職員離任者へのメッセージ午後3時しめ切り													
27	金	—		年度末事務													
28	土	—															
29	日	—															
30	月	—		年度末事務													
31	火	—		年度末事務													

お知らせ 教職員人事異動のお知らせについて

例年、県職員については3月18～20日ごろ、市職員はその数日後に公表されます。したがって、令和7年度末及び令和8年度始の教職員人事異動情報については、学校だより「たてやま」最終号を3月末に発行し、お知らせします。

ただし、本校 Web 上では名簿等の公開ができない約束となっているため、保護者向けには『さくら連絡網』にて配信します。地域向けの回覧は新年度に入り、学校だより「たてやま」4月号と共に、5月1日以降となりますこと、ご了承願います。

【参考】4月の主な行事予定(2月25日現在)

- 4/ 8(水) 新任式 始業式 入学式
- 4/ 9(木) 知能検査[2～6年] 身体計測[5・6年] 一斉下校
- 4/10(金) いのちいちばんの日 安全学習①(避難の仕方・経路確認)
学カテスト(国語)[2～6年] 身体計測[3・4年]
- 4/13(月) 学カテスト(算数)[2～6年] 身体計測[1・2年]
- 4/14(火) 学カテスト(社会)[4～6年]
- 4/15(水) 学カテスト(理科)[4～6年] 内科検診[3・4年]

- 4/15(水) 学カテスト(外国語)[6年]
- 4/20(月) 安全学習②(不審者対応)
- 4/22(水) 木曜日課 朝会 委員会顔合わせ(ロング)[4～6年]
- 4/23(木) 水曜日課 全国学力学習状況調査[6年]
- 4/28(火) 学習参観 PTA総会 学年懇談会
- 4/30(木) 通常時程スタート 家庭訪問期間～5/1(希望制)
全国学力学習状況児童質問紙調査[6年]